

創造

JA いけだ

CREATION

今月号の表紙写真は、4月8日に利別・池田小学校に入学された、新1年生の集合写真です。

写真左から、中西^{なかにし}巧^{たくみ}くん、秋田^{あきた}幸^{こう}寛^{げん}くん、稲垣^{いづか}拓哉^{たくや}くん、大木^{おおい}祐心^{ゆうしん}くん、多田^{ただ}流星^{りゅうせい}くん、水上^{みづかみ}明咲^{めいさ}ちゃん、三寺^{みづき}芽叶^{めい}ちゃん、原^{はら}乃愛^{のあ}ちゃん、白川^{しらかわ}実莉^{みり}ちゃん。



CONTENTS

- ※ 第27回通常総会開催
- ※ JA十勝池田町フェア開催
- ※ 第28回 JA北海道大会
- ※ 21NEWS アラカルト
- ※ グリーンアスパラガスの出荷が始まりました!

- ※ シリーズ 協同組合と報徳
- ※ 新入職員紹介
- ※ 平成28年度農業労務日雇 協定賃金のお知らせ
- ※ 人事異動

- ※ 金融共済課より
- ※ 畜産部通信
- ※ 未来人
- ※ 今月の1枚
- ※ 理事会の動き
- ※ 編集後記

2016.

5
MAY

No.077

第27回通常総会開催

農業粗生産総額

67億3700万円！

過去最高額更新！！



組合長挨拶

第27回通常総会が4月22日午前9時30分より西部地域コミュニティセンターにおいて開催され、全議案が原案どおり承認されました。

当日は、正組合員244名（委任状・書面議決書含む）が出席。そして各関係機関から来賓の皆様にも出席していただき、開会宣言の後、JA綱領の朗唱、物故組合員への黙祷が行われました。

続いて平成27年度において優秀な組織活動として、女性部（JA北海道女性協議会JA女性組織活動体験発表にて優秀賞受賞）と和牛生産組合（第31回北海道肉用牛共進会群出品（10部繁殖群）の部にて最高位受賞、北海道あか牛枝肉共励会にて最優秀賞受賞・あか毛和牛賞部門にて最優秀賞受賞）が表彰され、平成27年度農畜産物高品質多収穫共励会においては9部門15品目で30名の成績優秀組合員の表彰、そして職員2名の永年勤続表彰が行われました。

鈴木組合長の挨拶の後、来賓の池田町長・勝井勝丸様、十勝総合振興局産業振興部農務課主幹・寺林建治様、連合会を代表して全国共済農業協同組合北海道本部常広支所長・澤田直志様より祝辞を頂きました。

議長には窪田満穂氏（川合2）と坂東敦氏（利別）が選出され、平成27年度事業報告、平成28年度事業計画を含む14議案について上程され、原案通り承認されました。

最後に青年部・樋口圭洋部長と女性部・十河明美部長が「TPPから北海道農業・地域社会及び国民の命と暮らしを守る」決議文を読み上げ、今後とも、TPP合意内容の全容と影響、国会決議との整合性について説明責任を果たすとともに、生産者の不安を払拭し、持続可能な農業を確立するよう政府や国会議員などへ引き続き要請活動に取り組むことを決議しました。

（記事・営農部長 竜川正之）

J A 綱領朗唱 ▶

全国共済農業協同組合
北海道本部帯広支所長
澤田直志様による祝辞 ▼



▼ 議案審議の様子



▲ 池田町長 勝井勝丸様
による祝辞

▼ 議長選任
左から 窪田満穂さん・坂東 敦さん



▲ 決議文読み上げ
左から 十河明美女性部長・樋口圭洋青年部長

JA十勝池田町フェア開催の沖縄



3月20日に沖縄の(株)サンエー様の那覇メインプレイス店・具志川メインシティ店の2店舗におきまして、ネバリスター部会から、宮前静香さん、小澤司さんに参加していただき店頭PR販売を実施致しました。昨年に引き続き2回目の開催となったことに加え、店頭PR販売実施店においては、事前告知を行っていただいた効果で、大盛況で終えることができました。

また生産者が参加した店舗以外でも5店舗におきまして、(株)ワタリ様のご協力をいただき、マネキンをつけた試食販売を実施していただきました。

那覇メインプレイス店 宮前 静香

3月20日沖縄サンエー様におきまして十勝池田町フェア根張星店頭PR販売に参加させていただきました。

売り場にはワタリ様の誠意と愛情?のこもったポップ・のぼり、そして主人の等身大のパネル、用意されていたTVには、生育から収穫の様子までを撮影したプロモーションビデオが流れていました。産地や生産者を全面にアピールされた販促資材が多く、ワタリ様の「根張星」への思いが伝わり、今回は私が参加させていただいたこともあり、私と主人の顔写真が商品に貼られ、「よし！私も頑張ろう」と思いました。



◀生産者ポスター

ネバリスターの試食が大盛況！



店頭に立ち「いらっしゃいませ！今日一日限りの十勝池田町フェア、根張星ぜひ、試食してみませんか」と元気よく声を出していると、みるみる大賑わいとなり、用意した試食が無くなるほど。「わあ～甘いね、美味しいね」と嬉しい声もいただき、「これ知ってるよ」と言われると、JA十勝池田町の知名度も上がってきているのかなあと感じ、池田町フェアで多くの品目を販売することで、根張星だけではなく、他の作物にも波及効果が出てきていると感じました。

普段直接消費者からの声を聞く機会があまりないので、このような店頭PR販売に参加すると、今後のやる気と元気をもらうことができました。

最後になりますが、沖縄サンエー様のスタッフの皆様にも大変お世話になりました。そしてワタリ様には激務の中私達の為に細部にわたりお世話になった事を感謝致します。本当にありがとうございました。

具志川メインシティ店 小澤 司

今回、出身地である沖縄での店頭販売に参加させて頂きました。

試食は、「とろろ」「とろろをホットプレートで焼いた、とろろ焼」を提供しました。



大人気だった『とろろ焼き』

やって食べるの？」と聞かれることもありましたが、たくさんの方に試食をして頂き、根張星の美味しさは伝えられたと感じています。

今後も続けて行くことによって、沖縄でもより多くの方に食べて頂けるのではないかと思います。

サンエー様・ワタリ様のお力添えに感謝し、このような機会を作って下さった関係者の皆様にお礼申し上げます。

まずは、生のとろろを食べて頂きたかったのですが、とろろ焼が人気で、特にお子様に喜ばれました。

「家族で食べるから」

と4Lサイズが多く売れたことにも驚きました。

長芋を食べる習慣があまりないこともあり、「どう



生産者ポスター



売れ行きは絶好調

第28回J A北海道大会 パネルディスカッション

「550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現に向けた組合員の役割

北海道農協青年部協議会 参与 黒田 栄 継 氏

J A北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJ Aグループに期待すること」を5回シリーズで紹介します。



黒田 栄 継 氏

北海道農協青年部協議会 参与
全国農協青年組織協議会 参与

第4回は、青年部を代表して北海道青年部協議会黒田参与からの提言を紹介します。

「力強い農業」 「豊かな魅力ある農村」 の実現に向けた 組合員の役割

昨年、全青協会長の立場で、J Aグループ自己改革の審議に関わった。その中で、国民合意を形成していくこととする時の世間からの風当たりは皆さんの想像以上のものだった。

農協改革は、なんとなく落ち着いているような雰囲気だが、5年経ったら色々また始まる。何も終わっていない。

その中で、今回の大会で何を決めて何を目指すか。現場の青年部としても自己改革を作るなかで、何をしたい、何を望み、自分たちは何をつくるかを議論した。

やはり、「農協の営農経済の事業を改めて確立していく」となる。

北海道は、全国的にみるとダントツにできているが、改めて北海道が全国のイニシアチブをとるくらいのことをしていく。そのためには、職員、役員だけでなく組合員がしっかりそこに気づいて、改めてJ Aグループ全体でやるという雰囲気をつくっていくことが大事。組合員教育という言葉に怒り出す組合員も非常に多いが、避けては通れない。私も青年部参与として関わっているため、青年部でも、しっかり共有認識をもって今後一緒に事業をつくっていききたい。

「550万人と 共に創る」

550万人と謳ったからにはかなりのことを展開しないといけない。多くの人と繋がるためには、皆が力を出していかないとけない。

「組合員と一体となり、全体で前に進む姿を作っていきたい」というのが現場のひとりとしての決意だ。農協は良いところがたくさんあり、私もそれにお世話になった。

しかし、良いところは、実は私たちにとっては当たり前にあるもの。良いと改めて考える必要がなく、わざわざそれを褒めることもなかった。

農協改革がここまで押し込まれた理由の1つに、自分たちの良さを自分たちで語れたか、ということがあったと思う。内部にいては気づかない。色々な人と関わること自分たちの価値観

が明確になる。

消費者に農業の本当の価値がしっかり伝わっていないのではと感じる。

農業者一人一人が価値を伝えていく。これだけ距離があいてしまった社会では、絶対的に私たちがやらしないと次のステップに進めない。

大会議案の実践方策に何をすることが書かれているのは本当に素晴らしい。

是非、これを色々な人と手を組んで実現できたら、と改めて思った。

最後に一言

550万人とつながるといふ取り組みについて、全道各地の青年部また女性部は、本当にたくさんの取り組みをしている。

J Aグループ全体でその取り組みを広げていき、「私たち青年部、女性部は、みなさんと一緒にやってくの、頑張っていきたい。」

青 年 部

青 年 部 春 期 研 修

～ 飲食店経営(株)タフスコーポレーションとの意見交換会を開催!～

3月29日～30日にかけて青年部春期研修を行いました。本年度は青年部員27名の参加となりました。

29日はドラマ「マッサン」の舞台である余市町ニッカウヰスキー余市蒸留所にて、施設見学を行いました。ウイスキーの製造工程を見学したの

ち試飲する事ができ、順路の中では竹鶴政孝とリタが施行錯誤し世に本物のウイスキーが広まっていく歴史と、受け継がれる熱い想いを感じる事が出来ました。

同日夜、札幌市内にて(株)タフスコーポレーション代表取締役社長 田村準也氏と、シェフの中村貴幸氏を交え意見交換並びに懇親会を行いました。田村代表は、生産現場と消費地がかけ離れている現状に疑問を持ち、変化を求めNPO法人を立ち上げ、大小様々な食のイベントを企画し成功させ、現在は6店舗の飲食経営を展開しています。

田村代表は経営者として「三方よし」(売り手よし・買い手よし・世間よし)という考えを大切にしており、自分達だけでなく消費者や世間も良くすることを意識して夢のある心豊かな生活につなげるよう日々を過ごしてほしいとエールをいただきました。

その後の懇親会では、部員たちが生産した農産物を持ち込み、プロの料理人により美味しく調理していただいた料理を味わいつつ、各々が農業の更なる可能性を感じた有意義で熱い夜になったかと思います。(農産物は、インカのめざめ・きたあかり・シンシア・玉ねぎ・ネバリスター・ニンニク・ど味噌を持ち込みました。)

翌30日は白い恋人パークにて工場見学でした。あいにく製造ラインは定期メンテナンスの

日と重なり、稼働している様子は見られなかったものの、従業員の方々が丁寧に点検や部品の交換などを行っておりました。

今回の研修では異分野の産業に触れる良い機会となり、私は住んでいる土地の歴史を考え、ただ生産物を出荷するだけでなく、製品が消費者の口に入り「美味しい!」「また食べたい!」と思ってくれる農業を目指していきたいと思いました。

(記事・青年部支部長 矢柳貴史)

白い恋人パークでの集合写真



田村代表の話を聞く青年部員

女 性 部

女性部役員及び 支部長研修会を開催 ～グループ討議で 多数の意見が出される～

女性部では4月14日（木）に、女性部役員及び支部長研修会を9名の参加で、講師に中央会帯広支所・村井憲保主幹をお招きし行いました。

今回の研修会では、村井主幹より他女性部活動の事例紹介をして頂いた後に、2グループに分かれ女性部活動の課題や解決方法をグループごとに話し合いました。

話し合いの方法としては、アイディアの“質より量”を重視し、参加者の意見を沢山集める「ブレインストーミング」という方法で行い、まず個々の意見を付箋に記入して頂き、その付箋を利用しながら意見をまとめていきました。

グループ討議では、部員の減少や支部体制について意見が多く、また支部長同士、支部活動などの情報交換の場ともなりました。

女性部では今後もこのような場を通じて、部員皆さんの意見を活動に取り入れていきたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。（記事・営農部営農課 遠藤由梨）



グループ討議の様子



年金友の会

年金友の会 第27回通常総会

3月16日、17日の両日にわたり、十勝池田町農協年金友の会第27回通常総会が、阿寒湖畔温泉ニュー阿寒ホテルにて開催されました。

総会参加者は、2台のバスに乗り込み総会が行われる阿寒に向け出発しました。2時間ほどバスに揺られながらホテルに到着した後、昼食を摂り総会に臨みました。総会では前年度の事業報告、収支決算報告、今年度の事業計画、収支予算案等が審議され、何れも原案の通り承認されました。また、今回は2年に1度の役員改選も行われましたが、会長を含む三役については全員留任となりました。

総会に先立ち、桂米朝門下の桂千朝師匠による交通安全落語を楽しみました。最近高齢者が関係する交通事故が増えています。参加された会員の方は、加害者にならないことは当然ですが、被害にも合わない様、普段からの安全意識が大切であることを再認識されていました。

総会終了後には、参加者による懇親会が盛大に行われ、カラオケ大会、ビンゴゲームで大いに盛り上がりました。また、北村恵美子さんによる舞踊も披露され、参加された皆様から盛大な拍手を頂いておりました。（記事・営農部営農課 高山信雄）

畜産課

黒毛若手 生産者勉強会

畜産部では4月9日、12回目となる勉強会を開催しました。

当日は非常に気温の低い中、9名の皆様に参加いただき、6月の「平成28年池田町家畜品評会」への出品候補牛調査を行いました。

6農場、計13頭の経産牛・未経産牛を調査。発育や栄養状態の確認を行いました。体型・資質ともにレベルは年々向上しており、今年も十勝・北海道共進会での若手の活躍が期待されます。

近年では防疫上、身近にありながら気軽に牛舎に立ち入ることはできませんが、飼養管理におけるヒントやコツなど、仲間同士で情報を共有することは非常に重要であります。

本年度も勉強会や品評会を通じた若手生産者の仲間づくりを推進して参ります。

（記事・畜産部畜産課 米川 武）

研修会の様子

「秋忠平」
生産者の秋田吉仁さん

畜産課

池田町産の種雄牛 「秋忠平」が選抜

秋田吉仁さん（昭栄）生産の雄牛「秋忠平（あきたただひら）」がこのほど、（一社）家畜改良事業団の新規種雄牛として選抜され、4月より凍結精液の全国一般販売が開始されております。

本種雄牛は、「十勝和牛受精卵活用優良雌牛造成事業」により、豊頃町の繁殖牛から採卵された後、秋田さん所有の母牛に受精卵移植を行い、平成22年に生産された十勝産種雄牛です。

種雄牛として選抜されるためには、実際の肥育成績を評価する現場後代検定にて高い成績を残すことが条件となりますが、「秋忠平」は枝肉重量とロース芯面積が抜群で、脂肪交雑（霜降り）も高い成績であったことから見事、選抜となりました。

3月24日に開催された「家畜改良事業団種雄牛成績報告会」の席上では、十勝種雄牛センター松原場長より秋田さんへの記念品贈呈が行われました。

質量兼備の池田町産種雄牛「秋忠平」は今後、全国での活躍が期待されます。

（記事・畜産部畜産課 米川 武）

畑作セミナーの様子



指導チーム

畑作セミナー
開催

3月31日（金）に農協大会議室にて普及センター・村瀬調整係長を講師にお招きし、畑作セミナーを開催いたしました。

指導チームからは平成28年産小麦の現状と今後の管理について、

普及センターからはジャガイモシストセンチュウ、西部萎黄病の発生とその対策、平成28年に注意すべき病害虫、情報通信技術を活用したロボット技術についての講演をいただきました。

ご参加いただいた生産者の方から、ロボット技術を活用することで作業時間の短縮や、コスト削減に結び付けることが可能なのかなど質問が出され、大変有意義な畑作セミナーとなりました。

農作業も本格化し、指導チーム一同生産者の皆様に正確な情報を迅速に発信するよう努めてまいります。

（記事・農産部農産課 桜井綾之）

金融共済課

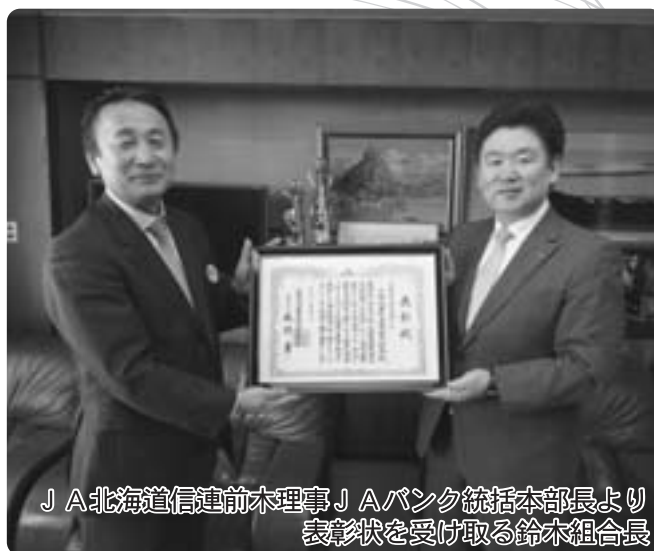
北海道農業
融資優良取組
JA表彰受賞！

このたび、JA北海道信連より平成27年度北海道農業融資優良取組JAとして当JAが選定され、4月12日に表彰されました。

選定理由としては、事業評価制度「農協の通信簿」で継続的・積極的に組合員ニーズの把握に努めていること、経営なんでも相談会を開き各種相談からの確な融資対応に繋げていること、部門を横断した職員等による「指導チーム」の所得向上や規模拡大に向けた取組などが挙げられております。

今回の受賞を励みに、知識の習得や情報収集、そして常に組合員皆様の良き相談相手となるよう金融・営農部はじめ職員一同更に努力して参ります。

（記事・金融部長 折笠大輔）



JA北海道信連前本理事JAバンク統括本部長より
表彰状を受け取る鈴木組合長

研修会の様子



農 産 課

アスパラ栽培 講習会開催

3月28日(月)に農協大会議室にて、ホクレン生産資材課の方を講師にお招きし、アスパラ栽培講習会を開催いたしました。

当日は、アスパラ生産者のみならず、青年部からもご参加いただきました。

講習会では、栽培における土づくりや効果的に養分を供給する施肥方法、病虫害や雑草に対する適切な防除のタイミングなど、基本的な管理方法についてのお話がありました。講演中も質疑応答が充実しておりました。基本的な内容でしたが、これまで生産者間での基礎知識を共有する機会が少なかったため、非常に有意義な時間となりました。

美味しいアスパラ生産に向け、今後も努力してまいります。また、個人販売、地方発送も随時受付けておりますので、ぜひご賞味ください。

(記事・農産部農産課 桜井綾之)

グリーンアスパラガスの出荷が 始まりました!



アスパラ部会(穂田正也部会長)では、2戸のハウス生産者と、4戸の露地生産者の計6戸の生産者で活動しております。3月下旬よりハウス栽培のアスパラが出荷・販売が始まり、露地栽培のアスパラも例年通りであれば、5月中旬より出荷・販売が始まります。

池田町は昼夜の寒暖差が厳しいですが、そのおかげで甘くて柔らかいアスパラになっています。皆様是非、ご賞味ください。

産地直送!JA十勝池田町産のグリーンアスパラガスいかがですか?

採れたて新鮮!味も抜群!贈答用として喜ばれること間違いなし!
道内はもちろん、道外への発送も承っております。

○規格: 2L~M(混み)

○価格に関しては、Aコープ利別店、又はJA十勝池田町農産部までお問い合わせください。

※アスパラは気候によって収穫量が大きく変わります。新鮮なアスパラをお届けするため配達希望日はご指定できません。発送は5月中旬より行っておりますが、数量に限りがございます。お早めにご注文してくださいませようよろしくお願い致します。



ご注文・お問い合わせ

Aコープ利別店 ☎572-2104
JA十勝池田町農産部 ☎572-4860

女性部

光寿苑に
トイレットロール
寄贈

女性部では3月14日に特別養護老人ホーム池田光寿苑へトイレットロールの寄贈を行いました。この寄贈はJA十勝女性協の事業の一環で、回収した紙パックを紙業メーカーへ売却し、その益金によりトイレットロールを購入しています。

当日は当農協女性部長の十河明美さんと、高島農協女性部長の木下多喜子さんと伺い寄贈してきました。

女性部では、今年度もこの事業を続けていきますので、紙パックの回収にご協力をお願い致します。

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)

左から十河部長、光寿苑・三好施設長、木下部長



農協の

事業理念とは

農協は信用事業を中心に共済事業や購買・販売事業など総合的な事業を行っています。そもそも農協の各種事業はどのような事業理念で成り立っているのでしょうか。

「信用事業」

農協は預金を集めたり貸出を行うなど、いわゆる広義での金融事業を行っています。一般的に都市銀行とは異なった理念で事業展開しています。農協の金融事業は、相互金融という概念で表され、組合員同士が相互に資金を融通し合う仕組みになっています。組合員が資金を預金として農協に預け、集めた預金を原資として農協が組合員に貸し出します。農協は組合員同士が必要な資金を相互利用することを仲介するという役割を担っています。現在では政府の

シリーズ
協同組合と報徳
No.20

金融規制の強化にともない、一般の金融機関と同様の規制の中で信用事業が行われていますが、あくまでも取引の基本は組合員同士の資金の相互利用です。農協の信用事業は組合員同士の信頼の醸成を土台とした事業であり、単位農協に事業主体を置く必要があります。

また、事業の具体的な仕組みでも、信用事業は一般銀行とは異なり、相互金融として対人信用を重視した取引が中心となっています。組合員貸越制度(くみかん制度)はその代表的なものです。これは組合員の身近にある農協が事業主体であるからこそ成立する制度です。規制改革会議が言うように、農林中金の代理店として農協が貸付業務を行うことになれば、これまでの対人信用を重視した取引は困難となるでしょう。

(北海道報徳情報)

報徳生活読本より

新入職員紹介

4月1日付で2名の新入職員が仲間入りしました。皆さん、どうぞよろしくお願い致します！



もり だいら ゆう こ
森 平 優 子

- ① 農産部農産課
- ② 23歳
- ③ 千葉県市原市
- ④ 帯広畜産大学
- ⑤ 手芸
- ⑥ トロンボーン



まえ だ み ゆ
前 田 実 祐

- ① 畜産部畜産課
- ② 18歳
- ③ 幕別町
- ④ 帯広南商業高校
- ⑤ 音楽鑑賞
- ⑥ サッカー

①所属部署 ②年齢 ③出身地 ④最終学歴 ⑤趣味 ⑥特技 写真には、抱負を書いて頂きました。

※所属部署につきましては、採用研修終了後の配置となります。

平成
28年度

農業労務日雇協定賃金のお知らせ

作業名	労 賃	時間当	作業内容
春 作 業	6,500円	813円	芋切り、ビート間引き、ポット作り、補植、芋・ビート機械植え、野菜移植、苗取りなど
田 植 え	6,500円	813円	苗植え、補植
除 草	6,500円	813円	除 草
秋 作 業	6,600円	825円	豆刈り、脱穀、野菜収穫、ビート収穫
重 作 業	7,000円	875円	長いも・ゴボー収穫作業、豆積み、スコップ作業等の重作業
その他作業	6,200円	775円	芋選別、牧草収穫など

※時間外は
一律1,000円です

- ①多少の時間外については、支払はない。
- ②就業時間は、午前7時から午後4時30分、実働8時間とする。(午前・午後15分ずつ休憩、昼食時間は1時間)
- ③オヤツは500円以内とする。
- ④住所・氏名を実績報告書に記入し領収印を押してください。支払い賃金・オヤツ代は正しく記帳し、領収書の保存が必要です。
- ⑤この賃金表の適用期間は4月1日～3月31日です。

人事異動

平成28年5月9日付

()内は前職

【異 動】

- 購買部生活課 (金融部池田支所) 小 枝 政 和
- 管理部管理課 (購買部生活課) 高 雄 紀
- 金融部池田支所 (管理部管理課) 荻 悠 哉
- 農産部農産課 (購買部生産資材課) 岡 田 雄 貴
- 購買部生産資材課 (農産部農産課) 桜 井 綾 之
- 金融部金融共済課 (金融部池田支所) 吉 田 美 幸
- 営農部営農課 (畜産部畜産課) 豊 原 英 梨
- 金融部池田支所 (金融部金融共済課) 斉 藤 しいな
- 金融部金融共済課 (営農部営農課) 遠 藤 由 梨
- 農産部農産課 (新採用) 森 平 優 子
- 畜産部畜産課 (新採用) 前 田 実 祐

※新採用職員は採用研修終了後の配置



家族みんなで読める

家の光

ほしい! 知りたい! 情報がいっぱい!!

未来に残した食卓

読者プレゼント

- ・暮らしの困ったは王子におまかせ!
- ・漬付け日記
- ・5分でいざいさ 楽しいゲーム
- ・エコーブマーク品で作る まごころ介護食
- ・日本の手仕事
- ・いいね! フレミズ
- ・今こそかみしたい髪型のことば
- ・世界の協同の仲間から

年6回 別冊付録付き

人・JA・地域が元氣

家の光

お申し込みはお近くのJAへ

JAグループ 家の光協会

〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11

TEL 03-3266-9039

<http://www.jienohikari.net>

定価(税込) ●年刊月号 817円 ●付録月号 1,000円 ●送料別付録 1,000円

A simple line drawing of a pushpin, shown from a slightly elevated side angle. It has a circular head with a small indentation in the center and a long, thin pin extending downwards. The drawing is in black and white with some shading to give it a three-dimensional appearance.

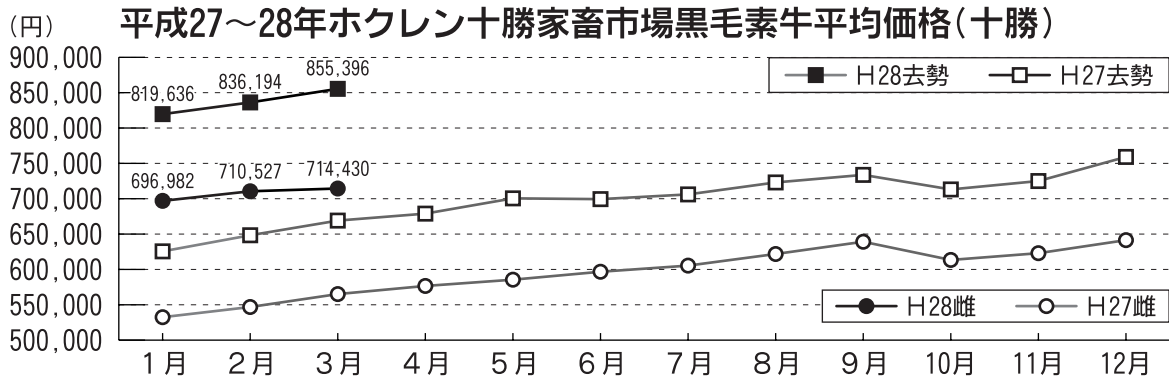


17801-004-10403



畜産部通信

畜産部
畜産課



3月黒毛素牛出荷区分別成績

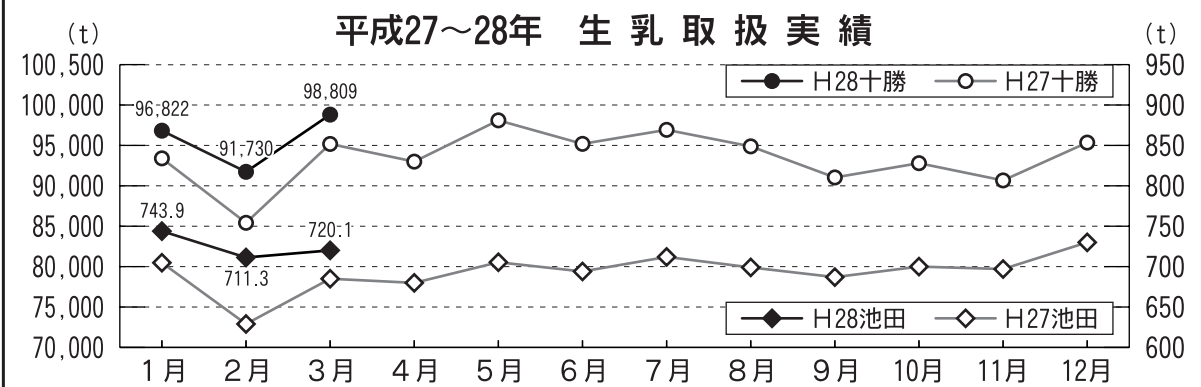
【金額(円)】

去勢	和牛素牛	取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
十勝	和牛素牛	642	855,396	
	マニュアル参加牛	394	872,226	61.4
	マニュアル認定牛	58	952,002	14.7
池田	和牛素牛	39	884,575	
	マニュアル参加牛	38	884,975	97.4
	マニュアル認定牛	3	1,005,120	7.9
雌	和牛素牛	481	714,430	
十勝	和牛素牛	481	714,430	
	マニュアル参加牛	325	721,314	67.6
	マニュアル認定牛	34	803,330	10.5
池田	和牛素牛	34	738,434	
	マニュアル参加牛	31	739,486	91.2
	マニュアル認定牛	0	0	0.0

3月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
5日	黒毛去勢	A-5	2,499
		A-4	2,455
		A-3	2,312
	黒毛メス	A-5	2,529
		A-4	2,450
		A-3	2,277
	F1去勢	B-3	1,489
		B-2	1,300
	F1メス	B-3	—
		B-2	1,070



3月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
1日	乳牛育成	452	514,133
3日	乳牛初妊	422	771,573
	乳牛経産	117	366,978
18日	乳牛初妊	488	782,934
	乳牛経産	60	487,872

3月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	120,267
F1オス初生	272,547
F1メス初生	180,094
廃用牛	203,987



青山地区
はやし まさ たか
林 雅 高 さん
(31歳)

Vol.23

未来人

Mirai Bito

プロフィール

家族は妻・孝美さん、父・忠司さん、母・真弓さん、祖父・義人さん、祖母・博子さんの6人家族で畑作を営む。

池田高校から当時の北海道工業大学情報ネットワーク工学科（現・北海道科学大学）へ進学し、卒業後、札幌で2年間程勤めたのち就農する。今年で就農7年目。妻・孝美さんとは札幌で出会い2009年に結婚する。

青

年部の活動で楽しかった事は？との質問に「飲み会です！」と速答し

てくれたのは、今年度青年部書記長を務める林雅高さん。「飲まない」と本音で話す事が出来ない人もいるので、そういった意味では適度なお酒は重要かと思いま

す。適度なねっ！」と笑つ。「仕事のやり方は見て盗めとよく言いますが、僕は

そうではなく、親父に怒られながら仕事を覚えていき

ました。当時は作業が上手くないかない事で、農業が嫌になった事もあった。」と

苦笑い。ただ、就農一年目に先輩農業者から「私はもう30年農家をしているけど、

一度も成功と思った年はない」と言う話を聞き、心が少し楽になったと当時の心境を振り返る。

去

年くらいから徐々に仕事を任せられ、管理作業もだいたい任せてくれるようになったと話す雅高さん。

現在の課題について聞くと

「にんにくです！今にんにくは清水に出荷しているが、将来的には池田町のにんにくとして売りたい！池田が

こんなに美味しいにんにくを作っていると伝えたい！」と熱い思いを話す。

農業をしていく上で心がけている事は、「消費者の口に入る事を考えての食物づくり。農薬をかけると草

はなくなるが、それを消費者が食べると考えれば、手

間はおかるけど農薬を減らすことも必要となってくる。」と消費者目線大切にす。

農業のやりがいについて聞くと、「消費者に美味し

いと言ってもらえる事が一番。主要作物、例えばビールや小麦を作っていると消費者と繋がる機会がほとんどない。にんにくを作っ

青

てみたんですが、やっぱり消費者と繋がる事も大切だと思つ。」

3年連続で役員を務める。

最

後に《青年部員へ一言

「楽しい飲み会をしましょう！」と笑いながら話してくれた。

「結構大変です。全部員に満足してもらえない青年部活動を考えていくのは難しいけど、今は参加率が上がった

てきているので、やりがいを感じます。」今後の青年部活動については、「既存

の活動だけではなく、そこから派生して色々な方向に進んで行けたら。」と役員としての思いを語る。

「楽しい青年部活動。そして楽しい飲み会をしましょう！」と笑いながら話してく



理事会の動き

第 2 回

〈平成28年4月26日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入・脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 傷害共済の加入について
- (4) 平成27年度法人税等の納付について

★ 議 案 ★

- (1) 理事報酬の配分について
- (2) 行政庁に提出する業務報告書の承認について
- (3) 余裕金の運用方針及び運用方法について
- (4) 貸付金利率の最高限度並びに信用供与等限度額の設定について
- (5) 理事に対する資金の貸付について
- (6) 理事に対する豆の買取販売にかかる包括事前承認について
- (7) 理事に対する資金の貸付について
- (8) 役員賠償責任保険の加入について
- (9) 組合員慶弔関係支出について
- (10) 地区懇談会の顛末とその対応について
- (11) 販売業務規程の一部変更について
- (12) J Aバンク利用者保護等管理規程の一部変更について

★ 協 議 案 ★

- (1) 平成28年度十勝農協連海外農業研修視察参加役員について
- (2) 平成28年度役員研修について

今月の1枚



小麦起生期現地研修会！

今月の1枚は、4月8日（金）に行われた、小麦起生期現地研修会の様子です。指導チームと普及センターが連携して毎年行っています。

今後とも、良質な麦の生産に向け、地域一体となって取り組んで参りましょう!!

日中の暖かさも感じられるようになり、圃場ではトラクターで作業をされている方を見かける事が多くなった今日この頃です。

4月14日に熊本県で震度7の地震（前震）が発生し、その後も本震・余震が続いている状態です。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。今回の地震ではマスコミの被災地での取材対応や、報道する内容についての不満を耳にする事が多かった様に感じました。農協の広報誌も情報を伝える媒体として、組合員の皆さんに何を伝えるべきではないのか、私自身改めて考えるきっかけとなる出来事でした。

(E)

編集後記